



平成 17 年 9 月 29 日

各 位

会社名       ダイセル化学工業株式会社  
 代表者名     取締役社長 小川大介  
 コード番号   4202  
 問合せ先     事業支援センター  
                   I R 広報グループリーダー  
                                   畑 理史  
 TEL (03)6711-8121

**業績予想の修正（連結および個別）ならびに  
 配当予想の修正（中間および期末）に関するお知らせ**

1. 業績予想の修正について

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17 年 5 月 10 日の決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

( 1 ) 平成 18 年 3 月期連結中間業績予想数値の修正（平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日）  
 （単位：百万円、％）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 17 年 5 月 10 日発表)	156,000	12,500	11,500	5,300
今回発表予想(B)	159,000	15,000	14,000	6,900
増減額(B - A)	3,000	2,500	2,500	1,600
増減率	1.9	20.0	21.7	30.2

[ご参考]

前期(平成 17 年 3 月期中間)実績(C)	147,832	13,357	11,923	5,247
対前期増減額(B - C)	11,168	1,643	2,077	1,653
対前期増減率	7.6	12.3	17.4	31.5

( 2 ) 平成 18 年 3 月期連結通期業績予想数値の修正（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）  
 （単位：百万円、％）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 17 年 5 月 10 日発表)	325,000	29,500	27,000	12,000
今回発表予想(B)	330,000	31,500	29,000	13,000
増減額(B - A)	5,000	2,000	2,000	1,000
増減率	1.5	6.8	7.4	8.3

[ご参考]

前期(平成 17 年 3 月期)実績(C)	306,335	28,552	25,151	10,844
対前期増減額(B - C)	23,665	2,948	3,849	2,156
対前期増減率	7.7	10.3	15.3	19.9

(3) 平成 18 年 3 月期個別中間業績予想数値の修正 (平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 17 年 5 月 10 日発表)	85,800	4,000	5,500	3,800
今回発表予想(B)	86,500	6,200	8,000	5,800
増減額(B - A)	700	2,200	2,500	2,000
増減率	0.8	55.0	45.5	52.6

[ご参考]

前期(平成 17 年 3 月期中間)実績(C)	79,882	4,572	5,462	2,989
対前期増減額(B - C)	6,618	1,628	2,538	2,811
対前期増減率	8.3	35.6	46.5	94.0

(4) 平成 18 年 3 月期個別通期業績予想数値の修正 (平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 17 年 5 月 10 日発表)	180,000	11,500	14,000	9,500
今回発表予想(B)	183,000	13,700	16,500	10,000
増減額(B - A)	3,000	2,200	2,500	500
増減率	1.7	19.1	17.9	5.3

[ご参考]

前期(平成 17 年 3 月期)実績(C)	167,678	11,028	12,605	6,882
対前期増減額(B - C)	15,322	2,672	3,895	3,118
対前期増減率	9.1	24.2	30.9	45.3

(5) 理由

当中間期の連結および個別の業績につきましては、原燃料価格の高騰が続く厳しい状況ではありますが、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益とも、前回発表予想を上回る見込みとなりましたため、上記の通り予想を修正いたします。

主な理由は、為替レートが前回発表時の想定(1米ドル=100円)よりも円安傾向で推移していることや、販売価格の是正およびコストダウンへの取り組み等によるものであります。

また、通期の業績予想につきましては、中間業績予想の修正を踏まえた上、原油価格高騰に起因する原燃料価格の更なる上昇を考慮して、上記のとおり予想しております。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で入手された情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありうることをご承知おきください。

## 2. 配当予想の修正について

業績予想の上方修正に伴い、平成 17 年 5 月 10 日の決算発表時に公表した配当予想を下記のとおり修正いたします。

### 記

平成 18 年 3 月期（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

	1 株当たり 中間配当金	1 株当たり 期末配当金	1 株当たり 年間配当金
前回発表予想 （平成 17 年 5 月 10 日発表）	3 円 00 銭	3 円 00 銭	6 円 00 銭
今回発表予想	4 円 00 銭	4 円 00 銭	8 円 00 銭

[ご参考]

前期（平成 17 年 3 月期）配当実績	3 円 00 銭	5 円 00 銭 （内訳） 普通配当 3 円 00 銭 記念配当 2 円 00 銭	8 円 00 銭 （内訳） 普通配当 6 円 00 銭 記念配当 2 円 00 銭
----------------------	----------	--	--

中間配当金額および支払開始日等は、本年 11 月上旬に開催予定の当社取締役会において正式に決定いたします。

また、期末配当金額は、平成 18 年 6 月下旬に開催予定の当社第 140 回定時株主総会に付議する予定であります。

以 上